

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	デザイン・作画技法	科 目 名		デッサンⅢ		科目コード		D0510A1		
配 当 期	前期・後期・通年		授業実施形態		通常・集中		単 位 数		4 単位	
担当教員名	刀根 純子		履修グループ		2L(DG/DM/DW/MA)		授業方法		演習	
実務経験の内容	グラフィックデザイナーとしてデザイン会社に3年間勤務した経験を活かして、様々なニーズの仕事に対応するための視覚的スキルの向上を目指して講義する。									
学習一般目標	ポートフォリオに載せるレベルの作品を描く。 デッサンを通じてモノを美しいと思える感性を身につけ、豊かな表現ができるようになる。 デッサンの基本的な表現のしかた(①モノをしっかり観察する目を養う②構図を考える③質感の再現ができる④形や奥行き、空間、色を表現できる)を学び、モチーフ(目の前にあるもの)を正確に把握し、平面上に描き出せるようになる。 遠近法(パースペクティブ)を理解し、立体的な表現ができるようになる。 デッサン、水彩等で描きたいものを楽しく自由に描き、見る人にイメージや感動を伝えることができるようになる。									
授業の概要および学習上の助言	デッサンは積み重ねることで気付くことが増えていき、表現も豊かになっていきます。授業だけではなく、毎日の生活の中にデッサンする時間をつくり、コツコツと描き続けましょう。									
教科書および参考書	『パーフェクトマスター デッサン・静物』 誠文堂新光社 『アーティストのための美術解剖学』 マール社 必要に応じてプリント配布。									
履修に必要な予備知識や技能	基本的に鉛筆でデッサンをします。道具がそろっている、又、描きやすく鉛筆の先が尖っている状態で授業に臨んでください。									
使用機器	鉛筆(推奨:3H、H、HB、B、3B 各1本)、練消しゴム、普通のケンゴム、カッターナイフ、スケール、目玉クリップ 削りカス入れ簡易ゴミ箱 ※指定日 水彩道具(水彩絵の具、筆、パレット、水入れ、雑巾)									
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)		学生が達成すべき行動目標							
	1		空間表現の基本、遠近法を理解し形状を把握することができる。							
	1		鉛筆を使った陰影表現により、立体感を表現できる。							
	1		骨格や人体構造を理解し、人物表現ができる。							
	1		着彩色鉛筆などの素描材料の使用法を理解し、筆触や色彩の効果について工夫しながら、自分らしい表現をすることができる。							
	5		講義と実習において、意欲を持って取り組むことができる。							
達成度評価	評価方法		試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計
	総合評価割合						80		20	100
	学部 D	1.知識・理解					80			80
		2.思考・判断								
		3.態度								
		4.技能・表現								

	P	5.関心・意欲							20	20
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点								
	試験									
	クイズ 小テスト									
	レポート									
	成果発表 (口頭・実技)									
	作品	授業内で制作する作品を提出する。 課題に対する理解度・完成度から評価を行う。 ※立体表現、描きこみに特に注意すること。								
	ポートフォリオ									
	その他	授業に対する姿勢や課題に対する取り組み、出席状況								

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週 4/9(火)	・授業説明 【基本の習得】 立方体の応用又は円柱形の応用	講義・実習	
第2週 4/16(火)	【基本の習得】 立方体の応用又は円柱形の応用	講義・実習	
第3週 4/23(火)	【静物デッサン①】1週目 ・素材が違う2点 (正確な形を描く)	講義・実習	
第4週 5/7(火)	【静物デッサン①】2週目 ・素材が違う2点 (立体感、素材感を描く)	講義・実習	
第5週 5/14(火)	【静物デッサン①】3週目 ・素材が違う2点 (修正・細部へのこだわり)	講義・実習	
第6週 5/21(火)	【風景クロッキー】.. ・空間の見え方を理解し描く	講義・実習	
第7週 5/28(火)	【水彩デッサン】 ・彩色での表現	講義・実習	持ち物(水彩道具)
第8週 6/11(火)	【水彩デッサン】 ・彩色での表現	講義・実習	持ち物(水彩道具)
第9週 6/18(火)	【人物の観察】 ・人物の部分模写	講義・実習	
第10週 6/25(火)	【人物クロッキー】 ・様々な動きの表現理解	講義・実習	
第11週 7/2(火)	【人物デッサン】モデル	講義・実習	
第12週 7/9(火)	【石膏デッサン】1週目 ・バランス、大きな陰影を捉える	講義・実習	
第13週 7/16(火)	【石膏デッサン】2週目 ・大きな捉えー細部の捉え	講義・実習	
第14週 7/23(火)	【石膏デッサン】3週目 ・立体感のある陰影の調整	講義・実習	